

2015年1月16日

富士重工業 2015年暦年 生産・販売計画について
1. 生産

(単位:千台)

	2014年実績	前年比	2015年計画	前年比
国内	696	+9%	700	+1%
海外*1	193	+14%	220	+14%
合計	889	+10%	920	+4%

*1:マレーシアCKD生産を除く。

＜国内＞各市場で導入が始まったレガシィ／アウトバックの好調な販売を見込み、3年連続で過去最高となる700千台の生産を計画します。

＜海外＞レガシィ／アウトバックの好調な販売を見込み、2年連続で過去最高となる220千台の生産を計画します。

＜合計＞4年連続で過去最高となる、920千台の生産を計画します。

2. 販売(小売)

(単位:千台)

	2014年実績	前年比	2015年計画	前年比
国内*2	170	▲6%	156	▲8%
内、登録車	127	+0%	114	▲10%
海外	744	+15%	784	+5%
米国	514	+21%	540	+5%
カナダ	42	+14%	45	+7%
中国	55	▲2%	60	+10%
その他	133	+1%	139	+4%
合計	913	+10%	940	+3%

*2:OEM車の販売台数を含む。

＜国内＞レガシィ／アウトバックが通年で販売に寄与することを見込み、156千台を計画します。

＜海外＞米国、中国など主要市場での台数増加により、4年連続で過去最高となる784千台を計画します。

＜合計＞4年連続で過去最高となる、940千台の販売を計画します。

3. 生産能力計画

＜「際立とう2020」発表時点＞ (単位:千台)

	2013年度	2016年度	2020年度
国内	600	630	650
海外*1	170	310	400
合計	770	940	1,050

＜今回計画＞

(単位:千台)

	2014年末	2016年度	2020年度
国内	629	630	650
海外*1	200	328	400
合計	829	958	1,050

* 1:マレーシアCKD生産を除く。

2014年5月発表の新中期経営ビジョン「際立とう2020」時点での生産能力計画を一部変更します。

2016年度の海外・SIA(米国)の生産能力について、レガシィ／アウトバックの好調な販売に対応するため、2016年度上期に18千台の能力増強を追加し、2016年末までに328千台を計画します。

なお、2020年度の実績計画に変更はありません。